

第 40 回東日本トランポリン競技選手権大会開催要項

- 期 日 平成 28 年 9 月 9 日（金）～11 日（日）
※本年度、サブ会場とメイン会場を用いた競技進行を予定しております。
また、9 日（金）はサブ会場・メイン会場における公式割り当て練習
および監督会議を行う予定です。
- 場 所 ヤマト市民体育館前橋
群馬県前橋市上佐鳥町 460 番地 7 T E L : 027-265- 0900
- 主 催 東日本トランポリン協会
- 主 管 群馬県体操協会トランポリン部
- 後 援 公益財団法人日本体操協会（予定）
群馬県・群馬県教育委員会・（財）群馬県スポーツ協会・前橋市・前橋市教育委員会
前橋市体育協会・前橋スポーツコミッション
- 競技種目 Aクラス（個人競技・シンクロナイズド競技）男女
Bクラス（個人競技・シンクロナイズド競技）男女
Cクラス（個人競技）男女
- 競技方法 1 個人競技（A．B．Cクラス男女）
各クラス 1 回の予選自由演技を行い、上位 10 位までの選手が決勝に進出する。
順位は、決勝得点のみで決定する（ゼロ点スタート）。
申込後のクラスの変更は認められない（但し、主催者側の誤りはその限りではない）
*選手技術の向上に資するための競技会という本大会の趣旨に基づき、本大会 A クラス出
場者（出場経験者も含む）ならびに全日本選手権出場者は原則 5 年以上の本大会不参加期
間を経た場合にのみ、A クラス以外のクラスへの出場を認めるものとします。
- 2 シンクロナイズド競技（A・Bクラス男女）
各クラス 1 回の予選自由演技を行い、上位 10 位までのチームが決勝に進出する。
順位は決勝得点のみで決定する（ゼロ点スタート）。
但し、出場チームが 10 組に満たないクラスにおいては、決勝進出チームを
変更することがある。
*出場クラスは、個人競技と同じクラスとする。
*クラスの変更は認められない（但し、主催者側の誤りはその限りではない）
*選手の変更は監督会議でのみ認められる。

3 得点算出方法

2013 年 公益財団法人日本体操協会制定のトランポリン採点規則に順次、一部本大会内規を適用する。

内規

・跳躍時間に関する内規

個人競技における跳躍時間点は男女とも A・B クラスのみ採用する。

・難度制限に関する内規

A クラス：難度無制限

B クラス：6.9 以下

ただし、選手の安全性確保の観点より、1 種目あたりの難度点の上限は 1.2 点とする。ただし、8-1< は、この制限の限りではないが、使用した場合、難度点を 1.2 点とする。

1 種目あたりの難度点の上限を超えた場合は失格とする。

C クラス：3.9 以下

ただし、選手の安全性確保の観点より、1 種目あたりの難度点の上限は 0.8 点とする。

1 種目あたりの難度点の上限を超えた場合は失格とする。

実施演技の難度点が各クラスの難度基準を超えた場合は、各々難度基準を上限として難度点を計算するものとする。

・演技開始時間に関する内規

競技の進行および選手の安全面を考慮し、「タイムオーバー」に関して以下のルールに適応するものとする。

選手が主審の合図から 1 分以内に演技を開始しない場合、以下に定める時間の経過ごとに減点、中断とするものとする。

1 分 1 秒を超えた場合	0.1 点減点
1 分 31 秒を超えた場合	0.2 点減点
2 分 1 秒を超えた場合	0.3 点減点
2 分 31 秒を超えた場合	0.4 点減点
3 分 1 秒を超えた場合	0.5 点減点
5 分 1 秒を超えた場合	失格とする

・ダブルスポッターに関する内規

本大会においてはダブルスポッターを実施することは可能とするも義務化はしないものとする。

使用器具 国際体操連盟 (FIG) 公認ユーロトランポリン 4 x 4 mm ベッド
FIG 公認同時性得点、跳躍時間点測定装置

参加資格 新潟・長野・山梨・神奈川県以東の東日本の地域に在住、在勤の者で平成 28 年度の公益財団法人日本体操協会への選手登録を行った者

表彰 個人競技 A クラス 1 位 : 優勝杯
各クラス 1 位・2 位・3 位 : メダル、賞状
各クラス 4 位・5 位・6 位 : 賞状

特別表彰 竹本杯：各クラス男子個人競技決勝進出者の中から、演技点・難度点各々で最高の得点を獲得した選手に授与される。
伊藤杯：各クラス女子個人競技決勝進出者の中から、演技点・難度点各々で最高の得点を獲得した選手に授与される。

参加料 個人競技 : 4, 0 0 0 円
シンクロナイズド競技（1 チーム） : 5, 0 0 0 円

審判員に関して 参加団体ごと、参加人数に基づき、下記の通り、原則 1 種審判員有資格者（不可能な場合は 2 種審判員有資格者）を帯同していただきますようお願い致します。（資格保留者は不可）
出場者 3 名以下の団体に限り、同じく出場者 3 名以下の団体と共同で審判員を帯同していただくことが可能です。

20 名以上の参加団体 : 2 名

19 名以下の参加団体 : 1 名

例）出場者 2 名の団体と出場者 3 名の団体が共同で審判員を帯同する場合

→ 出場者 5 名の参加団体とみなし 1 名を帯同

出場者 3 名の団体、7 団体が共同で審判員を帯同する場合

→ 出場者 21 名の参加団体とみなし 2 名を帯同

審判員を帯同できない団体については、審判員招聘にかかる費用として、下記の負担金を納入ください。

20 名以上の参加団体 : 5,000 円

19 名以下の参加団体 : 3,000 円

撮影許可に関して 写真撮影は禁止、ビデオ等、映像の撮影に際しましては、大会参加申込み時に別紙撮影許可申請書をご送付ください。原則として各団体につき許可証の発行は 2 枚までといたします。
なお、報道関係者を除き、当日の撮影許可申請はお受けいたしかねますのでご了承ください。

申込み先 群馬県体操協会トランポリン部 競技担当 藤本利美
郵送の場合：〒371-0847

群馬県前橋市大友町 1 丁目 7-19（有）マックス・ピュア内

E-mail : gunma_trampoline@wing.ocn.ne.jp

振込先 銀行名：群馬銀行 本店営業部
口座番号：普通 2568001
口座名義：群馬県体操協会トランポリン部 大会事務局
代表者 平林 洋子

申込期日 平成 28 年 8 月 5 日（金）（郵送の場合、必着）
※宿泊以外の申込みのすべては上記期日です。
なお、電話、FAX でのお申し込みは受け付けておりません。

宿泊・昼食 宿泊手配に関しては、別途ご案内申し上げます。
に関して 昼食に関しましては、別紙、ご案内に基づき、お申し込みください。

付 記 万一の事故にそなえ、主催者側では保険への加入はいたします。
また、怪我発生の際の応急処置は本部で行いますが事故の責任は、一切負えませんので、予めご了承ください。

お問合せ 東日本トランポリン協会 事務局
(有) マックス・ピュア内

Tel: 027-210-8575

E-mail : gunma_trampoline@wing.ocn.ne.jp

※お問合せに関しましては、できる限りメールにてお願い致します。

第40回東日本トランポリン競技選手権大会 大会日程 案

時程/日付	9月9日	9月10日		9月11日
8:00	会場準備	役員開場		役員開場
8:30		一般開場		審判会議
9:00		開会式		シンクロ競技予選 シンクロ競技決勝
9:30		9:40～12:10 個人Cクラス予選		
10:00				
10:30				
11:00				
11:30				
12:00				
12:30	受付開始	昼休憩		昼休憩
13:00	割り当て練習 参加団体ごとに グループ分け サブ会場・メイン会場 各々で実施	12:45～16:30 個人B・Aクラス予選		
13:30				個人競技決勝
14:00				
14:30				
15:00				
15:30				カッティング 閉会式準備
16:00		閉会式		
16:30		解散		
16:30		第1日終了		
17:00		東日本協会 理事会		
17:30				
18:00				
18:30				
18:30	監督会議			
19:00		40回記念大会 祝賀会		
19:30				
20:00				
20:30				

監督会議：9月9日 18:30～ 審判会議：9月10日 8:30～

開会式：9月10日 9:00～

※正式日程の決定は、大会申し込み締め切り後に行います。